

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	23050
事業名	補助金(成人の日行事)					
評価担当課	所属名	市)地域振興部 市民自治推進課				
	課長名	川村 満	担当者名	古積 卓大	電話番号	011-211-2253
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	戦略ビジョン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	
事業の性質	<input checked="" type="radio"/> 経常経費	<input type="radio"/> 臨時的経費				
	<input type="radio"/> 内部管理	<input type="radio"/> 法定経費	<input type="radio"/> 指定管理			
事業内容	実施形態	<input type="radio"/> 直営	<input type="radio"/> 一部委託	<input type="radio"/> 全部委託	<input checked="" type="radio"/> 補助助成	<input type="radio"/> その他
	目的	短期	「札幌市成人の日行事補助要綱」及び「成人の日行事実施要領」に基づき、式典に要する費用を補助する目的で、各区実施委員会に対して補助金を交付する。			
		長期	本市にとって将来を担う成人たちを、20歳の節目を機に祝い励まし、成人という認識を深め、大人の一人としての社会参加を喚起することを目的とし、成人の日行事を実施するため。			
	取組内容	国民の祝日に関する法律第2条の趣旨に基づき、各区において成人の日行事を実施する各区成人の日行事実施委員会へ補助金を交付する。 なお、実施委員会は、区の住民組織(青少年育成委員会、連合町内会等)で組織されている。				
	実施結果	各区実施委員会に対し、10区計21,906千円の補助金の交付を実施。 R3年度対象者17,897人(男性9,005人、女性8,892人)のうち、59.5%にあたる10,650人の新成人が令和4年1月9日の各区での成人式典に参加した。				
事業実施における工夫点	実施委員会による主体的な式典の実施ができるよう、式典に要する費用の補助を実施している。					
対象者	20歳を迎える成人	開始	昭和49年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	「国民の祝日に関する法律第2条」「札幌市成人の日行事補助要綱」					
他都市の状況	自治体の関与の形態は、直営・共催・補助・助成など様々であるが、いずれの政令指定都市においても成人の日行事への費用負担が行われている。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	855	10,500	20,304	10,500	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	1.1	1.1	1.1	1.1	
人件費	7,920	7,920	7,920	7,920	
計(事業費+人件費)	8,775	18,420	28,224	18,420	
事業費の内訳	令和3年度決算	新型コロナウイルス感染症対策のため必要経費が増嵩したことから、各区下記のとおり補助額を増額して交付した。 中央区:1,469千円、北区:1,953千円、東区:2,570千円、白石区:3,352千円、厚別区:2,195千円、豊平区:2,503千円、清田区:1,300千円、南区:1,616千円、西区:3,053千円、手稲区:3,089千円			
	令和4年度予算	10,500千円 ※各区基本額(921千円)をベースとし、各区の会場使用料等の所要額を加味した額で積算しているが、新型コロナウイルスの影響により、令和3年度に引き続き補助額の増額が必要と考えらえる。			

◎検証(振り返り)

活動指標1		指標名	出席者数(人)		
		令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
		11000	12000	10650	11000
活動指標2		指標名			
		令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
成果指標1		指標名	出席率(%)		
		令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
		64	65	59.5	60
成果指標2		指標名			
		令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	地域住民自らが、成人の日行事を企画・運営し、成人を祝うことで新成人を含めた住民同士の交流が促進されるとともに、主体的な地域活動への参加のきっかけにつながっていくと考えられる。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	対象となる市民(新成人)は17,897人(R3年度実績)であり、対象者1人あたりの経費は1134.5円となる。各区とも1,000~2,000人規模の対象者がいることから、大規模な会場が必要となるため、会場費等の経費も一定程度かかる。また、コロナ禍においては感染症対策に係る費用も必要となっている。 各区においては、当該補助金のみでは開催費用を賄えず、近隣町内会や企業等からも協賛金収入等を得て事業を実施している現状があることに鑑みても、現在の事業水準は妥当である。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	地域住民で組織される各区成人の日行事実施委員会により、成人の日行事は実施されていることから、補助金交付という財政的な支援を行うことで、地域の意見を反映させ、より地域のニーズに合わせた対応や細かな配慮を行事に活かすことができる。そのため、運営に係る費用を補助するという本事業の手法は適切である。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	成人式典には、例年約6割の新成人が出席しており、対象者の成人の日行事への関心の高さや実施の必要性が伺える。式典費用の補助は、行事の開催に大きく寄与していることから、当事業による支援は式典の開催に不可欠であり、対象者(新成人)のニーズに応えていると言える。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input checked="" type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」に対応した式のあり方を検討する必要がある。検討に際しては、令和4年成人式の実施結果のほか、各区実施委員会及び市民、関係業界の意向、他都市の動向等にも十分に注視する必要がある。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし			見直し効果額 (前年度)	0 千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	当事業において各区成人の日行事実施委員会へ補助金を交付することで、成人の日行事が円滑に実施されており、対象者の約6割の新成人が参加をしていることから、地域コミュニティの活性化にも寄与していると考えられる。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 国民の祝日に関する法律の趣旨に基づき、各区成人の日行事実施委員会への補助を今後も継続して実施する。併せて、「新しい生活様式」に対応した式のあり方の検討も進める。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 令和2年度予算より、各区における各種経費の増加に対応するため、予算増額を行っており、今後も継続する必要がある。			見直し効果額